※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０３

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	3	2	・Vision Quest New English Grammar24 (KEIRINKAN) ・上掲書 WORKBOOK　(KEIRINKAN) ・スクランブル英文法・語法　(旺文社) ・Vision Quest HOPE (KEIRINKAN)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業では、１年時の論理・表現Ⅰで学んだことを土台とした上積みの内容を学習することになります。１年時の内容を思い出し、あるいは時にはその時に学んだ内容に立ち返りながら、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の活動にさらに磨きをかけて取り組みましょう。中でも特に音読活動は、英語の「話す力」「聞く力」を向上させるために非常に重要な活動となります。常に英語のイントネーションやリズムを意識して、伝わる英語を話せるようになるように教材に登場する表現を身につけましょう。

・Scramble という英文法・語法テキストを併用し自主的に学ぶことで、文法・語法の理解レベルを向上させましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ・外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	・目的・場面・状況等に応じて，幅広い話題について，情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，目的・場面・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている	・外国語の学習を通じて，言語やその背景にある文化を尊重し，自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	L 4 時制 1 L 5 時制 2 L 6 完了形 1 L 7 完了形 2 Plus2 時制と完了形	聞くこと	a:文法事項(現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形）を理解している。 b: 現在形・過去形・未来形・または進行形に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 現在形・過去形・未来形・または進行形に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:文法事項(現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形）を理解している。 b: 現在形・過去形・未来形・または進行形の文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 現在形・過去形・未来形・または進行形について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと (やり取り)	a:文法事項(現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形）を理解している。 b: 自分や身の回りの事項について、現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形を用いて話すことができる。例文を少し変え、工夫を凝らし、オリジナルの文で相手に話すことができる。 c: 自分や身近な人物について、現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト
		書くこと	a:文法事項(現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形）を理解している。 b: 身近な人物について現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形を用いて書いている。 c: 身近な人物について現在形/現在進行形・過去形/過去進行形・未来形/未来進行形・現在完了形/過去完了形を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	パフォーマンス課題 ライティング
	中間考査			
	L 8 助動詞 1 L 9 助動詞 2 L 10 助動詞 3 Plus3 助動詞	聞くこと	a:文法事項（助動詞）を理解している。 b: 助動詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 助動詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:文法事項（助動詞）を理解している。 b: 助動詞に関する文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 助動詞に関する文について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと (やり取り)	a:文法事項（助動詞）を理解している。 b: 自分や身の回りの事項について、助動詞を用いて話すことができる。例文を少し変え、工夫を凝らし、オリジナルの文で相手に話すことができる。 c: 自分や身近な人物について、助動詞を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト
		書くこと	a:文法事項（助動詞）を理解している。 b: 身近な人物について助動詞を用いて書いている。 c: 身近な人物について助動詞を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	パフォーマンス課題 ライティング
	期末考査			
２学期	L 11 受動態 Plus4 受動態	聞くこと	a:文法事項（受動態・不定詞）を理解している。 b: 受動態・不定詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 受動態・不定詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト

※令和４年度以降入学生用

	L 12 不定詞 1 L13 不定詞 2 L 14 不定詞 3 Plus5 不定詞	読むこと	a:文法事項（受動態・不定詞）を理解している。 b: 受動態・不定詞に関する文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 受動態・不定詞に関する文について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと (やり取り)	a:文法事項（受動態・不定詞）を理解している。 b: 自分や身の回りの事項について、受動態・不定詞を用いて話すことができる。例文を少し変え、工夫を凝らし、オリジナルの文で相手に話すことができる。 c: 自分や身近な人物について、受動態・不定詞を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト
		書くこと	a:文法事項（受動態・不定詞）を理解している。 b: 身近な人物について受動態・不定詞を用いて書いている。 c: 身近な人物について受動態・不定詞を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	パフォーマンス課題 ライティング
	中間考査			
	L 15 動名詞 Plus6 動名詞 L16 分詞 1 L17 分詞 2 Plus7 分詞	聞くこと	a:文法事項（動名詞・分詞）を理解している。 b: 動名詞・分詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 動名詞・分詞に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:文法事項（動名詞・分詞）を理解している。 b: 動名詞・分詞関する文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 動名詞・分詞について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと (やり取り)	a:文法事項（動名詞・分詞）を理解している。 b: 自分や身の回りの事項について、動名詞・分詞を用いて話すことができる。例文を少し変え、工夫を凝らし、オリジナルの文で相手に話すことができる。 c: 自分や身近な人物について、動名詞・分詞を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト
		書くこと	a:文法事項（動名詞・分詞）を理解している。 b: 身近な人物について動名詞・分詞を用いて書いている。 c: 身近な人物について動名詞・分詞を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	パフォーマンス課題 ライティング
	期末考査			
３学期	L 18 関係詞 1 L19 関係詞 2 L20 関係詞 3 Plus8 関係詞	聞くこと	a:文法事項（関係詞）を理解している。 b: 身近な人物に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 身近な人に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:文法事項（関係詞）を理解している。 b: 身近な人物に関する文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 必要な表現や文章について内容を把握することができる。	スピーキングテスト
		話すこと （発表）	a:文法事項（関係詞）を理解している。 b: 自分や身の回りの事項について、関係詞を用いて話すことができる。例文を少し変え、工夫を凝らし、オリジナルの文で相手に話すことができる。 c: 自分や身近な人物について、関係詞を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト
		書くこと	a:文法事項（関係詞）を理解している。 b: 身近な人物について関係詞を用いて書いている。 c: 身近な人物について関係詞を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	パフォーマンス課題 ライティング
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度